

報告第 9 号

株式会社野田自然共生ファームの経営状況の報告について

地方自治法（昭和22年法律第67号）第243条の3第2項の規定により、株式会社野田自然共生ファームの平成23年度の決算に関する書類、平成24年3月の事業の計画に関する書類及び決算に関する書類並びに平成24年度の事業の計画に関する書類を別添のとおり報告する。

平成24年7月11日提出

野田市長 根本 崇

平成23年度（第6期）事業報告

平成23年度（第6期）決算報告

平成24年3月（第7期）事業計画

平成24年3月（第7期）予算

平成24年3月（第7期）事業報告

平成24年3月（第7期）決算報告

平成24年度（第8期）事業計画

平成24年度（第8期）予算

株式会社野田自然共生ファーム

## 第 6 期 事 業 報 告

自 平成 2 3 年 3 月 1 日

至 平成 2 4 年 2 月 2 9 日

江川地区においては、自然と共生する環境保全型農業を推進するため、引き続き休耕田の復田作業や薬剤を減らした環境に優しい水稻の生産を行うとともに、水田型市民農園の運営及び自然環境維持管理業務に取り組んでまいりました。

船形地区においては、生産調整事業である麦、大豆の生産及び販売、さらに野田市堆肥センター運營業務委託、小船橋水辺公園管理業務委託、東葛飾地域農林業センター運營業務委託、を行ってまいりました。

また、農業経営については、効率的経営に努め、安定経営を目指してまいりました。その結果、麦及び大豆につきまして平年並みの収量を得ることが出来ました。

### 1 江川地区の農業事業

#### (1) 水稻の生産

水稻生産 田植え 4 月 2 4 日開始～稲刈り 1 0 月 1 1 日完了 平成 2 4 年 2 月 2 9 日現在

品 種 名	作付面積	生 産 量	JA 出荷米	市民農園配布	在 庫
コシヒカリ	84,840 m <sup>2</sup>	16,740kg	12,700kg	3,210kg	0
もち米	513 m <sup>2</sup>	135kg	0	135kg	0
計	85,353 m <sup>2</sup>	16,875kg	12,700kg	3,345kg	0

※放射能濃度測定については、千葉県が市内 7 か所の水田を調査し野田市産米の安全が確認されました。また、コシヒカリの J A 出荷米のうち 1 2, 0 0 0 k g は学校給食米となりました。

※台風による風水害のため稲の倒伏が広範囲に発生し、作付け面積の約 4 8 % の収穫が不能となりました。

#### (2) 市民農園

市民農園をトラスト型、オーナー型の 2 種類を企画し田植え、草取り、稲刈りまでの技術指導や自然観察会、昔遊び、ホテル観察会、収穫祭等を行い自然環境に配慮した市民農園を運営してまいりました。

参加者計

水田トラスト型	水田オーナー型	合 計
2 1 0 区画	2 0 区画	2 3 0 区画
公募による一般市民及び賛同者 (1 区画当り 30 m <sup>2</sup> )	NPO 支援センター、自然保護団体関係者等 (1 区画当り 150 m <sup>2</sup> )	
2 1 0 名	3 6 9 名	5 7 9 名

(2 2 年度 トラスト型 4 5 0 区画 4 5 0 名 オーナー型 4 0 区画 4 5 0 名 合計 9 0 0 名)

### (3) 復田作業

自社水稻生産区域について作業を実施しました。

- 1) 作業従業員・・・・・・・・・・ 13人（自然環境維持管理業務従業員含む）
- 2) 作業実施面積・・・・・・・・・・約 8.4ha
- 3) 除草作業・・・・・・・・・・約28.2ha

### (4) 自然環境維持管理作業

野田市が策定している江川地区の「自然環境保護対策基本計画」に基づき平成21年7月24日から受託しました「自然環境維持管理業務委託」において、受託3年目の平成23年度におきましても、引き続き、自然環境調査、自然に配慮した農地の維持管理作業、自然環境に配慮した米作りを実施してまいりました。

### (5) 体験学習

- 1) 福田第一小学校5・6年生児童67名及び福田第二小学校5年生児童14名を対象に田植え・生育調査・稲刈りを体験学習として実施いたしました。（約760㎡）
- 2) 岩名中学校生徒2名が職場体験授業として江川地区の自然環境に配慮した農業について学びました。
- 3) 流山市立東深井小学校児童1名が「ゆめ・仕事ぴったり体験」の職場体験として江川地区の自然環境に配慮した農業について学びました。

## 2 船形地区の農業事業

### (1) 農地利用集積事業

麦の集団転作事業に基づき、60.9haの農地を船形互助転作組合との協議により借地いたしました。

借地期間：平成22年10月1日～平成23年9月30日（1年間）

### (2) 農業生産事業

農業生産調整事業である麦及び大豆の生産・販売については、東葛飾農業事務所（平成23年4月1日名称変更）の協力を得て、栽培基準に基づき作業管理を行うとともに、従業員の研修を通し、品質及び収穫量の向上、栽培技術のレベルアップと平準化を図ってまいりました。また、放射能濃度測定については、JAちば東葛が実施し安全が確認されました。

- 1) 作業従業員・・・・・・・・・・ 4人
- 2) 水田経営所得安定対策へ加入
  - ・生産条件不利補正交付金（過去の生産実績に基づく交付金）
  - ・生産条件不利補正交付金（毎年の生産量・品質に基づく交付金）
  - ・収入減少影響緩和交付金

3) 麦の生産

品種は大麦（カシマ麦）及び小麦（農林61号）を作付けいたしました。

平成23年産麦の生産

平成23年7月31日現在

区 分	作付面積 (ha)	J A販売分			販売計 (kg)	小売 (kg)	クズ (kg)	種子分 (kg)	生産計 (kg)
		1等 (kg)	2等(kg)	等外 (kg)					
大 麦 (カシマ麦)	12.0	11,000	4,000	0	15,000	0	300	1,500	16,800
小 麦 (農林61号)	48.9	65,000	21,000	0	86,000	0	3,595	6,215	95,810
合 計	60.9	76,000	25,000	0	101,000	0	3,395	7,715	112,610

(前年度は集中豪雨により減収 小麦 54.6ha で 76,200kg)

4) 大豆の生産

品種はタチナガハ及びフクユタカを作付けいたしました。

平成23年産大豆実績内訳表

平成24年2月29日現在

品 種	作付面積 (ha)	販売量 (kg)		在庫量 (kg)	種子用 (kg)	小計 (kg)	クズ (kg)	生産計 (kg)
		J A	小売					
タチナガハ	10.5	11,169	157	184	1,744	13,254	615	13,869
フクユタカ	16.8	27,601	804	1,469	1,591	31,465	1,260	32,725
計	27.3	38,770	961	1,653	3,335	44,719	1,875	46,594

(前年度は異常気象により減収 3,150kg)

(3) 野田市堆肥センター運營業務委託事業

廃棄物の発生抑制、再利用を促進し、剪定枝、刈草、落葉を活用して良質な堆肥を生産し、化学肥料の減量等による環境保全型農業を推進することにより、付加価値のある持続性の高い農業を展開するための施設の運営管理を行ってまいりましたが、放射能汚染の影響により新たな堆肥の生産は見合わせている状況です。

また、既に生産された放射能汚染されていない堆肥については、引き続きもみ殻と牛ふんを使った有機堆肥の生産と運搬散布を行い、市独自の有機堆肥を使って生産した農産物のブランド化を推進するため適切な施設管理を行ってまいりました。

もみ殻回収量・・・・・・・・・・約 600トン

剪定枝・刈草・落葉搬入量・・・・・・・・約 4,256トン

(4) 小船橋水辺公園管理業務委託事業

小船橋水辺公園管理業務については、市民の憩いの場としてレクリエーションや休憩など気軽に利用できる施設管理を行ってまいりました。

園内の管理 受託面積 約1.3ヘクタール	
除草・芝刈	芝生の刈取りと雑草の除草作業を年2回実施
高木の剪定	枝の剪定と整枝、片付け作業を年1回実施
園内の清掃	駐車場、トイレ、園路の清掃を週1回実施
公園の巡回	いたずら防止等園内の巡回を週2回実施

(5) 東葛飾地域農林業センター施設管理業務委託事業

地域農林振興を図るため、農林業者の研修、後継者の育成並びに交歓、相談等地域農林業の向上と自主性を図るとともに、農林業諸施策を円滑に推進することを目的としております施設の管理を行ってまいりました。

3 講習会への参加

業務の健全な運営のため、各種技能講習を受講致しました。

- ①刈払機講習・・・・・・・・・・・・・・・・ 4人（自然環境維持管理業務従業員含む）
- ②車両系建設機械運転技能講習・・・・ 2人
- ③防火管理資格講習・・・・・・・・・・・・ 2人
- ④チェーンソー講習・・・・・・・・・・・・ 2人

4 ホームページについて

江川地区の事業PRを実施するため、適時更新を行いました。

5 機械稼働状況

機種	積算時間	稼働時間	主な作業内容
トラクターUS40	2,600	257	耕運・播種作業等
コンバインCA750	1,613	115	収穫作業
コンバインGC980	594	117	収穫作業
コンバイン4条GC441	349	52	収穫作業
トラクターEG441	138	138	耕運作業等
トラクターEG445	90	90	耕運作業等
トラクターCT226 (1号機)	1,037	295	復田作業等
トラクターCT226 (2号機)	509	302	復田作業等
乗用管理機ブームスプレーヤ	1,358	311	薬剤散布作業
田植機VP1-PW (2台)	アワメータ無し		稲の植え付け作業

6 取締役及び他の役員

区 分	氏 名	兼務の状況
代表取締役	根本 崇	野田市長
常務取締役	木全 敏夫	
取締役	金子 茂夫	野田市民生経済部長
取締役	向井 正大	野田市都市部長
取締役	瀬能 建市	社員
取締役	小倉 博	社員
取締役	伊藤 敏弘	社員
取締役	齋藤 克巳	社員
取締役	鬼頭 敏夫	社員
取締役	佐賀 悦男	
会計参与	秋葉 芳秀	税理士
監査役	染谷 肇	野田市代表監査委員

7 株式の状況

(1) 株主数…………… 6名

(2) 株主

株主名	持株数	持株比率
千葉県野田市	6, 206株	99.9195%
瀬能 建市	1株	0.0161%
小倉 博	1株	0.0161%
伊藤 敏弘	1株	0.0161%
木全 敏夫	1株	0.0161%
齋藤 克巳	1株	0.0161%

8 経過概要

平成23年	
4月21日	・取締役会の開催：平成22年度（第5期）事業報告及び決算書類の承認、取締役（非常勤）候補者1名決定、定時株主総会の招集
4月24日	・平成23年度市民農園オープン（トラスト型田植え）
4月27日	・定時株主総会の開催：平成22年度（第5期）事業報告及び決算書類の承認、取締役（非常勤）1名選任
4月28日	・第1回コウノトリ生息域外保全に関する勉強会
4月30日	・市民農園オーナー型田植え
5月6日	・「田んぼの学校」田植え 福田第二小学校
5月25日	・第2回コウノトリ生息域外保全に関する勉強会
6月12日	・市民農園 第1回草取り トラスト型
6月18日	・市民農園 第1回草取り オーナー型
7月5日	・第3回コウノトリ生息域外保全に関する勉強会
7月24日	・市民農園 自然観察会 トラスト型
7月31日	・市民農園 第2回草取り・ホタル観察会 トラスト型
8月5日	・第4回コウノトリ生息域外保全に関する勉強会
8月6日	・市民農園 第2回草取り・ホタル観察会 オーナー型
8月27日	・市民農園 稲刈り オーナー型
8月28日	・市民農園 稲刈り トラスト型
9月7日	・「田んぼの学校」稲刈り 福田第二小学校 「田んぼの学校」もち米の生育観察 福田第一小学校
9月24日	・市民農園 収穫祭 オーナー型
9月25日	・市民農園 収穫祭 トラスト型
9月30日	・「田んぼの学校」もち米稲刈り 福田第一小学校
10月21日	・第2回生物多様性日本アワード 優秀賞受賞
11月25日	・定時取締役会の開催：報告事項8件、定款、規則、規程の一部改定16件及び臨時株主総会の招集
12月21日	・臨時株主総会の開催：定款の一部改定
平成24年	
2月22日	・定時取締役会の開催：第7期暫定予算の承認、第8期事業計画及び予算の承認、利益相反取引、取締役の報酬変更、臨時株主総会の招集 ・臨時株主総会の開催：取締役の報酬



第 6 期

# 決 算 報 告 書

平成 2 3 年 3 月 1 日 から

平成 2 4 年 2 月 2 9 日 まで

株 式 会 社 野 田 自 然 共 生 フ ァ - ム

## 貸借対照表

商号 株式会社 野田自然共生ファーム

代表者 根本 崇

平成24年 2月29日現在

(単位 円)

資 産 の 部	の 部	負 債 の 部	の 部
流動資産 (	115,435,794 )	流動負債 (	50,915,463 )
現金・預金	87,353,330	未払金	24,382,152
掛資産	108,762	未払費用	2,254,151
たな卸資産	8,497,262	未払法人税等	821,900
短期貸付金	2,500,000	未払消費税	2,384,000
未収入金	16,748,364	前受金	20,529,658
立替金	178,076	仮受金	543,602
仮払金	50,000		
固 定 資 産 (		固 定 負 債 (	
有形固定資産 (	212,207,312 )		0 )
建物	212,128,802 )		
構築物	15,846,811		
機械・装置	4,921,391		
車両運搬具	9,461,412		
工具・器具・備品	2		
建物附属設備	2,140,932		
土地	8,753,009		
	171,005,245		
		負 債 の 部 合 計 (	50,915,463 )
無形固定資産 (	50,000 )		
保証金	50,000	純 資 産 の 部	
		1. 株 主 資 本 (	277,078,810 )
		2. 資 本 剰 余 金 (	155,275,000 )
		(1) 資 本 準 備 金	155,275,000
投資その他の資産 (	28,510 )	3. 利 益 剰 余 金 (	33,471,190 )
敷金・入金	10,000	(1) そ の 他 利 益 剰 余 金 (	-33,471,190 )
長期前払費用	18,510	繰 越 利 益 剰 余 金	33,471,190
		評 価 ・ 換 算 差 額 等 (	0 )
繰延資産 (	351,167 )		
水道加入金	351,167	新 株 予 約 権 (	0 )
資 産 の 部 合 計	327,994,273	純 資 産 の 部 合 計	277,078,810
		負債・純資産の部合計	327,994,273

商号 株式会社 野田自然共生ファーム

損益計算書

平成23年3月1日から  
平成24年2月29日まで  
(単位 円)

売 上 高	7,325,262		
農 産 物 売 上 高	92,213,370		
業 務 受 託 収 入	1,069,713		
市 民 農 園 収 入	47,850,893	148,459,238	148,459,238
作 付 助 成 金 ・ 交 付 金 収 入			
売 上 原 価			
期 首 た な 卸 高	2,000	0	
商 品 仕 入 高		2,000	
当 期 農 業 原 価		154,263,661	
合 計		154,265,661	
期 末 た な 卸 高		0	154,265,661
売 上 総 損 失			5,806,423
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費			
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費		26,163,677	26,163,677
管 業 損 失			31,970,100
営 業 外 収 益			
受 取 利 息 割 引 料		1,435	
一 般 補 助 金 収 入		15,312,887	
雑 収 入		15,397,931	30,712,253
管 業 外 費 用			
繰 延 資 産 償 却		86,000	86,000
経 常 利 益			-1,343,847
特 別 利 益			
盗 難 保 険 金 収 入		5,016,000	5,016,000
特 別 損 失			
雑 損 失		1,823,293	1,823,293
税 引 前 当 期 純 利 益			1,848,860
法 人 税 ・ 住 民 税 及 び 事 業 税		1,282,533	1,282,533
当 期 純 利 益			566,327

## 販売費及び一般管理費の計算内訳

平成 23 年 3 月 1 日 から  
平成 24 年 2 月 29 日 まで

		(単位 円)
広 告 宣 伝 費		352,500
会 議 費		48,360
販 売 手 数 料		80,521
イ ベ ン ト 費 用		54,978
役 員 報 酬		5,420,000
事 務 員 給 与		8,845,433
従 業 員 賞 与		1,471,500
法 定 福 利 費		1,254,373
厚 生 費		62,763
減 価 償 却 費		427,044
賃 借 料 ・ リ ー ス 料		675,900
事 務 用 消 耗 品 費		978,504
通 信 交 通 費		1,641,041
水 道 光 熱 費		216,848
租 税 公 課		1,405,800
寄 付 金		354,000
接 待 交 際 費		104,548
備 品 ・ 消 耗 品 費		469,167
管 理 諸 費		1,485,918
一 般 車 両 関 係 費		101,760
函 書 費 ・ 研 修 費		497,834
雑 費		214,885
合 計		26,163,677

# 農 業 原 価 報 告 書

平成 23 年 3 月 1 日 から  
平成 24 年 2 月 29 日まで

(単位 円)

材		料		費					
期	首	材	料	た	な	卸	高		0
種			苗				費		455,390
合							計		455,390
期	末	材	料	た	な	卸	高		163,048
当	期	材		料			費		292,342
労				務			費		62,507,556
賃							金		8,167,500
賞							与		210,000
退				職			金		10,741,335
法	定			福		利	費		1,308,973
厚				生			費		82,935,364
当	期			労		務	費		
経							費		5,203,547
肥	料	費	・	農	薬	衛	生	費	1,254,250
外	注			作		業	費		2,430,536
電				力			費		10,024,560
軽	灯	油		等	燃	料	費		10,076,898
減	価			償		却	費		6,198,060
修				繕			費		22,400
租	税	公	課	・	負	担	金		26,176,941
賃	借	料	・	り	一	入	料		1,649,484
共	済	掛	金	・	保	険	料		4,560,722
諸		資		材			費		48,000
農				具			費		1,534,035
交				通			費		308,739
車	両			関		係	費		2,136,913
土	地	改	良	費	・	水	利	費	1,322,836
雑							費		72,947,921
当	期			経			費		156,175,627
当	期	総	農	業	費	用			4,355,124
期	首	農	産	物	等	棚	卸	高	160,530,751
合							計		6,267,090
期	末	農	産	物	等	棚	卸	高	154,263,661
当	期	農	業	原	価				

(監査報告書の写し)

## 監査報告書

株式会社野田自然共生ファームの第6期(自平成23年3月1日至平成24年2月29日)貸借対照表、損益計算書及び付属明細書について監査した結果、いずれも会社法の規定に準拠し、適正に処理されていると認めました。

平成24年5月2日

監査役 染 谷 肇 

## 第7期 事業計画

自 平成24年3月 1日

至 平成24年3月31日

江川地区において、自然と共生する環境保全型農業を推進するため、引き続き環境にやさしい水稻の生産及び自然環境維持管理業務に取り組んでまいります。

船形地区においては、麦の生育状況を確認するとともに野田市堆肥センター運營業務委託、小船橋水辺公園管理業務委託、東葛飾地域農林業センター運營業務委託等の野田市の農業関係施設の管理委託業務を行ってまいります。

### 1. 江川地区の農業事業

#### (1) 水稻生産

コシヒカリ及びもち米の播種作業

#### (2) 自然環境維持管理作業

自然環境調査の実施

### 2. 船形地区の農業事業

#### (1) 麦の生育

麦の生育状況の確認

### 3. 農業受託事業

#### (1) 野田市堆肥センター運營業務委託事業

もみ殻回収

剪定枝・刈草・落葉の受入れ

#### (2) 小船橋水辺公園管理業務委託事業

#### (3) 東葛飾地域農林業センター運營業務委託事業

#### (4) 講習会への参加

農作業安全講習会の受講

第7期 予算		自 平成24年3月 1日		
		至 平成24年3月31日		
		単位：円		
収入				
項目	予算額	項目	予算額	
	24年度		24年度	
<b>農業生産売上</b>	<b>100,000</b>	<b>①農業製造原価</b>	<b>10,319,000</b>	
水稻売上	0	(1) 材料費	0	
麦売上	0	(2) 労務費	1,965,000	
大豆売上	100,000	(3) 農業経費	1,021,000	
市民農園売上	0	(4) 施設関係経費	5,174,000	
国 農業経営基盤強化交付金等	0	(5) 自然環境維持管理経費	2,159,000	
<b>農業受託売上</b>	<b>8,084,000</b>	<b>②販売及び一般管理費</b>	<b>1,259,000</b>	
受託業務	小船橋水辺公園管理	100,000	旅費	10,000
	自然環境維持管理業務	2,158,000	広告宣伝費	0
	堆肥センター運營業務	5,703,000	会議費	0
	農林業センター運營業務	123,000	役員報酬	633,000
			事務員給与	356,000
<b>補助金収入</b>	<b>0</b>	法定福利費	41,000	
県補助金	0	厚生費	2,000	
市補助金	0	賃借料	47,000	
<b>雑収入</b>	<b>1,131,000</b>	事務用品費	30,000	
補償料等	1,131,000	水道光熱費	7,000	
		通信費	50,000	
		租税公課	0	
		消耗品費	20,000	
		管理諸費	51,000	
		研修費	0	
		雑費	12,000	
<b>小計</b>	<b>9,315,000</b>	<b>小計</b>	<b>11,578,000</b>	
		③退職金積立金	25,000	
資本金・資本準備金	2,288,000			
<b>小計</b>	<b>2,288,000</b>	<b>小計</b>	<b>25,000</b>	
<b>合計</b>	<b>11,603,000</b>	<b>合計</b>	<b>11,603,000</b>	



## 第 7 期 事 業 報 告

自 平成 2 4 年 3 月 1 日

至 平成 2 4 年 3 月 3 1 日

### 1 江川地区の農業事業

#### (1) 水稻の生産

コシヒカリ及びもち米の播種作業を実施しました。

品 種 名	播種量
コシヒカリ	2 6 0 kg
ツキミモチ	2 kg
計	2 6 2 kg

#### (2) 自然環境維持管理作業

自然環境調査を実施しました。

### 2 船形地区の農業事業

#### (1) 麦の生育（3月31日現在）

平成 2 3 年 1 0 月から 1 1 月にかけて、約 7 4 h a の田んぼに麦を播種し、その後の 3 月時点の生育について、大麦は土壌湿害の発生が目立っている。また、小麦については良好である。しかし、大麦、小麦とも作付け場所（ブロックローテーション）の関係で今後の降雨の状況等により悪化することも懸念される。

#### (2) 野田市堆肥センター運營業務委託事業

廃棄物の発生抑制、再利用を促進し、剪定枝、刈草、落葉を活用して良質な堆肥を生産し、化学肥料の減量等による環境保全型農業を推進することにより、付加価値のある持続性の高い農業を展開するための施設の運営管理を行ってまいりましたが、放射能汚染の影響により新たな堆肥の生産は見合わせている状況です。

また、既に生産された放射能汚染されていない堆肥については、引き続きもみ殻と牛ふんを使った有機堆肥の生産と運搬散布を行い、市独自の有機堆肥を使って生産した農産物のブランド化を推進するため適切な施設管理を行ってまいりました。

もみ殻回収量・・・・・・・・・・約 5 トン

剪定枝・刈草・落葉搬入量・・・・・・・・約 2 9 2 トン

#### (3) 小船橋水辺公園管理業務委託事業

小船橋水辺公園管理業務については、市民の憩いの場としてレクリエーションや休憩など気軽に利用できる施設管理を行ってまいりました。

園内の管理	受託面積 約 1. 3 ヘクタール
高木の剪定	枝の片付け作業を実施
園内の清掃	駐車場、トイレ、園路の清掃を週 1 回実施
公園の巡回	いたずら防止等園内の巡回を週 2 回実施

### 3 講習会への参加

業務の健全な運営のため、農作業安全講習会を受講致しました。  
 農作業安全講習会・・・・・・・・・・・・・・・・ 22人

### 4 取締役及び他の役員

区 分	氏 名	兼務の状況
代表取締役	根本 崇	野田市長
常務取締役	木全 敏夫	
取締役	金子 茂夫	野田市民生経済部長
取締役	向井 正大	野田市都市部長
取締役	瀬能 建市	社員
取締役	小倉 博	社員
取締役	伊藤 敏弘	社員
取締役	齋藤 克巳	社員
取締役	鬼頭 敏夫	
取締役	佐賀 悦男	
会計参与	秋葉 芳秀	税理士
監査役	染谷 肇	野田市代表監査委員

### 5 株式の状況

(1) 株主数・・・・・・・・・・・・・・・・ 6名

(2) 株主

株主名	持株数	持株比率
千葉県野田市	6, 206株	99.9195%
瀬能 建市	1株	0.0161%
小倉 博	1株	0.0161%
伊藤 敏弘	1株	0.0161%
木全 敏夫	1株	0.0161%
齋藤 克巳	1株	0.0161%

### 6 経過概要

平成24年 3月10日 11日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民農園説明会</li> <li>・市民農園説明会</li> </ul>
-----------------------	--

第 7 期

# 決 算 報 告 書

平成 2 4 年 3 月 1 日 から

平成 2 4 年 3 月 3 1 日まで

株式会社 野田自然共生ファーム

## 貸借対照表

平成24年 3月31日現在

(単位 円)

資 産 の 部	の 部	負 債 の 部	の 部
流動資産 (現金・預金)	102,439,358 )	流動負債 (未払金)	44,181,406 )
流動資産 (短期貸付)	77,226,447 )	流動負債 (未払法人税等)	23,843,621 )
流動資産 (現金)	63,548 )	流動負債 (未払消費税受)	2,499,062 )
流動資産 (預金)	9,114,145 )	流動負債 (未払法人税等)	900,400 )
流動資産 (入金)	2,500,000 )	流動負債 (未払消費税受)	2,384,000 )
流動資産 (貸付)	13,433,922 )	流動負債 (未払消費税受)	14,137,111 )
流動資産 (替)	101,296 )	流動負債 (未払消費税受)	417,212 )
固定資産 (有形固定資産)	213,860,221 )	固定負債 ( )	0 )
固定資産 (建物)	213,781,711 )		
固定資産 (構築物)	15,775,669 )		
固定資産 (機械・装置)	7,169,979 )		
固定資産 (車両運搬具)	9,124,194 )		
固定資産 (工具・器具・備品)	2 )		
固定資産 (建物附属設)	2,076,150 )		
固定資産 (地)	8,630,472 )		
	171,005,245 )		
		負債の部合計 ( )	44,181,406 )
無形固定資産 (保証)	50,000 )	純資産 (株主資本)	272,462,174 )
	50,000 )	1. 資本剰余金 (1) 資本準備金	155,275,000 )
投資その他の資産 (敷金・入金)	28,510 )	2. 資本剰余金 (1) 資本準備金	155,275,000 )
投資その他の資産 (会費)	10,000 )	3. 利益剰余金 (1) その他利益剰余金 (繰越利益剰余金)	38,087,826 )
投資その他の資産 (払費用)	18,510 )		-38,087,826 )
			38,087,826 )
		評価・換算差額等 ( )	0 )
繰延資産 (水道加入)	344,001 )	新株予約権 ( )	0 )
	344,001 )		
資産の部合計	316,643,580	純資産の部合計	272,462,174
		負債・純資産の部合計	316,643,580

## 損益計算書

平成24年3月1日から  
平成24年3月31日まで  
(単位 円)

売農 業	産務	上物 受	売託	上収	高 高 入	191,741 7,705,067	7,896,808	7,896,808
						0		
売期当 合期 売						11,694,296	11,694,296	
上 期 末 上						0		11,694,296
原 業 損								3,797,488
卸 原 損								
価 計 高 失								
販 販 営							2,007,912	2,007,912
費 費 業								5,805,400
及 ・ 損								
一 般 費 失								
営 受 一 雑						15		
業 取 般						133,329		
外 利 補 収						1,141,088		1,274,432
収 割 助 金 収 入								
営 繰							7,166	7,166
業 延 資 産 償 却								
経 常 損 失								4,538,134
特 特 別 別 利 益						0		0
特 特 別 別 損 失						0		0
税 引 前 当 期 純 損 失								4,538,134
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税						78,502		78,502
当 期 純 損 失								4,616,636

## 販売費及び一般管理費の計算内訳

平成 24 年 3 月 1 日 から				
平成 24 年 3 月 31 日 まで				
(単位 円)				
	宣 伝 費	手 数 料	報 酬	37,000
広 告	宣 伝	手 数	報 酬	15,986
販 売	員 務	報 給	与 費	410,000
役 事	定 価	員 福	与 費	1,006,326
法 減	借 料	償 却	費 料	93,834
賃 事	務 用	・ 消 耗	費 品	11,543
通 水	道 税	信 光	熱 費	26,600
租 接	待 品	交 際	課 費	38,658
備 管	・ 理	耗 諸	費 費	110,289
管 図	書 費	品 研	費 費	7,405
交 雑	通	修 費	費 費	125,300
合 計			計	1,349
				10,105
				18,000
				27,895
				45,334
				22,288
				2,007,912

# 農 業 原 価 報 告 書

平成 24 年 3 月 1 日 から  
平成 24 年 3 月 31 日 まで

(単位 円)

材	料	た	な	卸		
期	首	材	料	高		163,048
合				計		163,048
期	末	材	料	た	な	0
当	期	材	料	卸	高	
				費		163,048

労	務					
賃				費		4,815,407
法	定	福	利	費		594,398
厚		生		費		294,916
当	期	労	務	費		5,704,721

経	費	農	薬	衛	生	費
肥	料	費	・	作	業	500,343
外	注			費		97,881
電				力		186,518
軽	灯	油	等	燃	料	633,754
運				賃		20,000
減	価			償	却	695,548
修				繕		3,433,816
賃	借	料	・	リ	入	559,967
共	濟	掛	金	・	保	110,921
諸		資		材		625,091
交				通		146,562
雑				費		118,330
当	期	経		費		7,128,731
当	期	総	農	業	費	12,996,500
期	首	農	産	物	等	6,267,090
合				計		19,263,590
期	末	農	産	物	等	7,569,294
当	期	農	業	原	価	11,694,296

(監査報告書の写し)

## 監査報告書

株式会社野田自然共生ファームの第7期（自平成24年3月1日  
至平成24年3月31日）貸借対照表、損益計算書及び付属明細書  
について監査した結果、いずれも会社法の規定に準拠し、適正に処  
理されていると認めました。

平成 24 年 6 月 11 日

監査役 染谷 肇 



## 第8期 事業計画

自 平成24年4月 1日

至 平成25年3月31日

江川地区において、自然と共生する環境保全型農業を推進するため、引き続き休耕田の復田作業や減農薬による水稻の生産を行うとともに、水田型市民農園及び自然環境維持管理業務などに取り組んでまいります。

なお、江川地区については、当社の取組みが評価され、平成22年度に田園自然再生活動コンクールで農林水産大臣賞を受賞し、平成23年度は第2回生物多様性日本アワードの優秀賞を受賞したことから、更に自然と共生する農業を推進してまいります。

船形地区におきましては、生産調整事業である麦、大豆の生産・販売、小船橋水辺公園の管理業務委託、東葛飾地域農林業センターの管理業務委託等、野田市の農業関係施設の管理委託業務を行ってまいります。

なお、農業経営については、引き続き効率的経営に努め、安定経営を目指してまいります。

### 1. 江川地区の農業事業

#### (1) 復田作業

水稻生産予定区域において復田作業を実施する。

- 1) 作業計画面積 約 0.6 ヘクタール
- 2) 作業内容 ①除草・集草作業・抜根作業  
②水路の整備作業  
③均平・整地作業  
④畦畔取付作業

#### (2) 水稻生産

- 1) 生産目標面積 約 9.0ヘクタール（市民農園圃場含む）
- 2) 目標収穫量 約 24.3トン

#### (3) 市民農園の実施

面積 約 2.2ヘクタール

#### (4) エコロジカルネットワークへの取組み

- コウノトリ野生復帰計画への全面的協力
- 水路整備（魚道）
- 自然浄化（葦原浄化）1.12ヘクタール

(5) その他

- 1) 冬期湛水の実施 約 2.7ヘクタール
- 2) 保全管理の実施 約47.6ヘクタール

2. 船形地区の農業事業

(1) 農業調整事業

生産調整事業である麦及び大豆の生産・販売については、千葉県東葛飾農業事務所の協力を得て、栽培基準に基づき作業管理を行うとともに、従業員研修を通し、栽培技術のレベルアップと平準化を図り、品質及び収穫量の向上に努めてまいります。

品質及び収穫量の向上		
適期作業の励行	気象条件と作業適期の検討	随時
土壌検査	地力、施肥量の把握	年1回
研修会	社内外研修会	年4回程度
販売の拡大		
小売販売	販売店舗の拡大・ネットワークの活用	
生産目標		
麦の生産目標 (平成23年11月播種済)	作付面積	約 74.5ヘクタール
	目標収穫量	大麦 21トン 小麦 119トン
大豆の生産目標 (平成24年7月播種予定)	目標作付面積	約28ヘクタール
	(内訳)	
	タチナガハ	14ヘクタール
	フクユタカ	14ヘクタール
	目標収穫量	50トン
	(内訳)	
	タチナガハ	25トン
	フクユタカ	25トン

○24年度撒き、種子更新分については、別途購入いたします。

### 3. 農業受託事業

#### (1) 小船橋水辺公園管理業務

市民の憩いの場として気軽に利用できる施設管理を行ってまいります。

園内の管理		
除草・芝刈	雑草の除草作業と芝生の刈取り	年2回
高木の剪定	枝の剪定と整枝作業	年1回
園内の清掃	駐車場、トイレ、園路の清掃	週2回
公園の巡回	いたずら防止等園内の巡回	週2回

#### (2) 自然環境維持管理業務

野田市が策定している江川地区の「自然環境保護対策基本計画」に基づき受託している「自然環境維持管理業務委託」において、自然環境調査、自然観察会における指導、自然に配慮した農園の維持管理作業、自然環境を考慮した米作りの実施、ヨシ等の水生生物及び休耕地等の有する自然浄化機能を利用した自然浄化作業の施行管理及び補完作業を行ってまいります。

#### (3) 農業関係施設の運營業務

##### 1) 野田市堆肥センター運營業務

廃棄物の発生抑制、再利用を促進し、剪定枝、刈草、落葉を活用して良質な堆肥を生産し、化学肥料の減量等による環境保全型農業を推進することにより、付加価値のある持続性の高い農業を展開するための施設の運営管理を行ってまいります。

また、牛糞ともみ殻を使った有機肥料の生産と運搬散布を行い、市独自の有機肥料を使って生産した農作物のブランド化を推進するため適切な施設管理を行ってまいります。

課題としまして、現在完成されている堆肥は10月頃まで販売できると考えておりますが、搬入されている堆肥原料の落葉や剪定枝等は放射能セシウムが暫定許容値（1キログラムあたり400ベクレル）を上回り、堆肥の生産を見合わせているところです。今後とも安全性を確認するため関係機関と連携し堆肥の放射能検査を継続していきます。

##### 2) 東葛飾地域農林業センター施設管理業務

地域の農林振興を図るため、農林業者の研修、後継者の育成並びに交歓、相談等地域農林業の向上と自主性を図るとともに、農林業諸施策を円滑に推進するため適切な施設管理を行ってまいります。

#### (4) その他

野田市から受託を受けた休耕地の草刈ほか

第8期 予算

自 平成24年4月 1日

至 平成25年3月31日 単位：円

収入				支出				
項目	予算額			項目	予算額			
	23年度	24年度	前年比		23年度	24年度	前年比	
<b>農業生産売上</b>	<b>59,240,000</b>	<b>60,500,000</b>	<b>1,260,000</b>	<b>①農業製造原価</b>	<b>172,496,000</b>	<b>163,250,000</b>	<b>-9,246,000</b>	
水稻売上	4,900,000	5,200,000	300,000	(1) 材料費	500,000	500,000	0	
麦売上	3,048,000	3,000,000	-48,000	(2) 労務費	37,726,000	39,790,000	2,064,000	
大豆売上	4,290,000	4,000,000	-290,000	(3) 農業経費	46,287,000	49,370,000	3,083,000	
市民農園売上	1,950,000	700,000	-1,250,000	(4) 施設関係経費	62,077,000	69,410,000	7,333,000	
農業経営基盤強化交付金等(国)	45,052,000	47,600,000	2,548,000	(5) 自然環境維持管理経費	25,906,000	4,180,000	-21,726,000	
<b>農業受託売上</b>	<b>97,262,000</b>	<b>80,458,847</b>	<b>-16,803,153</b>	<b>②販売及び一般管理費</b>	<b>17,849,000</b>	<b>19,670,000</b>	<b>1,821,000</b>	
受託業務	小船橋水辺公園管理	1,267,000	1,267,000	0	旅費	100,000	100,000	0
	自然環境維持管理業務	25,906,000	4,300,000	-21,606,000	広告宣伝費	200,000	450,000	250,000
	堆肥センター運営業務	68,440,000	72,706,847	4,266,847	会議費	100,000	50,000	-50,000
	(堆肥センター)		37,985,578		販売手数料	0	40,000	40,000
	(もみ殻施設)		34,721,269		イベント費用	0	60,000	60,000
	農林業センター運営業務	1,473,000	2,009,000	536,000	役員報酬	3,720,000	7,950,000	4,230,000
	休耕地草刈	176,000	176,000	0	事務員給与	6,766,000	4,610,000	-2,156,000
<b>補助金収入</b>	<b>15,190,000</b>	<b>14,930,000</b>	<b>-260,000</b>	法定福利費	913,000	750,000	-163,000	
県補助金	8,190,000	7,930,000	-260,000	厚生費	150,000	60,000	-90,000	
市補助金	7,000,000	7,000,000	0	減価償却費	0	390,000	390,000	
				賃借料・リース料	350,000	550,000	200,000	
<b>雑収入</b>	<b>13,800,000</b>	<b>13,800,000</b>	<b>0</b>	事務用消耗品費	400,000	660,000	260,000	
補償料等	13,800,000	13,800,000	0	通信交通費	1,100,000	1,120,000	20,000	
				水道光熱費	100,000	170,000	70,000	
				租税公課	1,400,000	900,000	-500,000	
				接待交際費	0	100,000	100,000	
				備品・消耗品費	500,000	220,000	-280,000	
				管理諸費	1,200,000	950,000	-250,000	
				図書費・研修費	700,000	380,000	-320,000	
				雑費	150,000	160,000	10,000	
<b>小計</b>	<b>185,492,000</b>	<b>169,688,847</b>	<b>-15,803,153</b>	<b>小計</b>	<b>190,345,000</b>	<b>182,920,000</b>	<b>-7,425,000</b>	
				③退職金積立金	1,270,000	330,000	-940,000	
資本金・資本準備金	13,697,000	27,898,153	14,201,153	④機械購入費	7,574,000	14,337,000	6,763,000	
<b>小計</b>	<b>13,697,000</b>	<b>27,898,153</b>	<b>14,201,153</b>	<b>小計</b>	<b>8,844,000</b>	<b>14,667,000</b>	<b>5,823,000</b>	
<b>合計</b>	<b>199,189,000</b>	<b>197,587,000</b>	<b>-1,602,000</b>	<b>合計</b>	<b>199,189,000</b>	<b>197,587,000</b>	<b>-1,602,000</b>	